

取り組みの方針

すべての世代が集える居場所づくりを進めるとともに、住民が主体となった居場所づくりの活動、また、各区が主体的に実施する交流活動などを支援します。
 各種団体同士や団体と行政との連携が円滑なものとなるよう、また、それぞれのコミュニティ活動や住民活動が積極的に取り組まれるよう、情報提供や支援を行います。
 さらに、それぞれの活動をされている方から、町政に対するご意見やアイデアをいただくアドバイザリーボードなどの仕組みをつくり、「対話」を通じたコミュニティ・住民主体のまちづくりを進めます。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名	事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1 自治振興対策事業	地域コミュニケーション及び町づくりのために、各区に対して対策に関する費用を助成しています。	継続	継続	継続		総務財政課
2 総合計画推進事業	子育て支援や高齢者支援などの活動をされている方々や、官民連携など幅広い分野で活躍されている有識者や事業者を、笠置町版アドバイザリーボード「縁想会」メンバーとして招き、ヒアリングなどを通じていただく意見やアイデアを「第4次笠置町総合計画」に係る実施計画等に反映させることにより、対話による町政の実現を目指します。	第4次笠置町総合計画に係る実施計画に基づき、事業の評価・見直しなど、縁想会メンバーなどの意見を取り入れながら、PDCAサイクルにより実施計画の時点修正を行います。	継続	継続		企画調整課
3 笠置町産業振興会館運営事業	地域産業の振興や住民相互の交流を深め、豊かな地域社会の形成と住民福祉の向上を図るため、貸部屋の運営や喫茶コーナーでの飲み物の提供、町物産等の販売を行っています。	継続	継続	継続		商工観光課
4 地域学校協働活動推進事業	学校と地域が連携・協働し、社会総がかりで教育を行うことにより、学びによるまちづくりや地域人材育成を進めます。	継続	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合教育委員会 (3町村合同)

取り組みの方針

相楽東部広域連合教育委員会笠置分室を中心に、とりわけ高齢期の住民を対象に、生涯学習・生涯スポーツの振興を図り、地域内外の人々の、学びやスポーツを生かした交流を促進します。

ゲートボール、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボールなどいくつになっても取り組める生涯スポーツや、木津川や笠置山でのカヌーやボルダリングなど自然を生かしたアクティビティの振興を図ります。

また、誰でも気軽に訪れることができる図書室として、笠置町図書室の活用を進めます。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名		事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1	読書活動推進事業	図書室の活性化を図り、ブックスタートやお話会を通じて子どもの読書力、想像力、表現力の向上を図ります。	ブックスタート及び読み聞かせ：2回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合教育委員会笠置分室
2	高齢者いきいき事業	60歳以上の生きがいづくりとして、笠置さわやか会や健康体操教室により、健康増進、社会参加の促進など学習機会の提供をしています。	・さわやか会：6回/年 ・健康体操：12回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合教育委員会笠置分室
3	青少年育成推進事業	町内夜間パトロール、啓発活動、ソフトボール大会、野外活動、冬の創作活動など、地域の人々や異年齢での交流を通じて青少年の健全な育成を図っています。	・夜間パト：3回/年 ・啓発活動：1回/年 ・野外活動：1回/年 ・創作活動：1回/年 ・ソフトボール大会：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合教育委員会笠置分室
4	健康促進事業	笠置町民歩こう会など通して地域コミュニティの推進を進めています。	歩こう会：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合教育委員会笠置分室

事業名		事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
5	地域住民スポーツ振興事業	スポーツ大会を通じて参加者間の親睦、体力の向上を図りつつ、練習の成果を発揮する機会の提供を行っています。	府民総体への参加 ・教育長杯(GB)：1回/年 ・町長杯(GG)：1回/年 ・ボウリング大会：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 笠置町分室
6	国際化推進事業	大人の英会話教室を開催し、他国の言語や文化を学ぶ機会の提供をしています。	大人の英会話教室：21回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 笠置町分室
7	笠置町サークル連絡会事業	笠置町内のサークル活動をされている方々の文化活動の促進を図りつつ、「いきいきふれあいフェスタ」を開催し、日々の練習の成果を発表する機会の提供をしています。	いきいきふれあいフェスタ：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 笠置町分室
8	障がい者支援事業	障がいを持つ方を対象とした社会見学、園芸教室、体験教室など様々な学習機会の提供や、自立支援を行っています。	社会見学、園芸教室、体験教室：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 笠置町分室
9	スポーツ推進委員会事業	子どもから大人まで、誰でも気軽にスポーツを楽しめる機会を提供し、健康の保持増進や地域コミュニティの形成を図っています。	継続	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 (3町村合同)
10	親子ふれあい事業	工作教室を通じて親子がふれあう機会を提供し、自分の手で物を作る喜びや工夫する楽しさを味わってもらい、豊かな感性をはぐくむ環境づくりの支援しています。	教室：2回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 (3町村合同)

施策11 移住・定住の促進

取り組みの方針

移住定住対策として、京都府や相楽東部地域等と連携しながら、空き家バンク制度の活用や、移住・定住時におけるサポートを強化するなど、移住・定住者の増加を図っていきます。

また「移住・定住プラザ」を拠点に、地域おこし協力隊による住宅の掘り起こしや相談体制の強化と、町内外に移住・定住のPRを積極的に行います。

相楽東部未来づくりセンター等と連携し、都市部に近く豊かな自然に恵まれた笠置町の強みを生かしながら、サテライトオフィス、移住・定住プラザなどを拠点に移住・定住を促進します。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名		事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1	交流施設等管理事業	新たな起業や就労機会の拡大及び地域の活性化と振興を目的に、サテライトワークスペース、移住・定住プラザ、お試し交流スペース、これら3つの交流拠点施設の管理運営を行っています。	継続	継続	継続	R3年度 【実績値】 ・サテライト：10件 ・移住定住プラザ：0件 ・お試し：0件	商工観光課
2	移住促進事業	移住を促進するため、空き家の改修や家財道具の撤去等に関する費用を助成します。	継続	継続	継続	R3年度 【実績値】 助成件数：5件	商工観光課
3	地域おこし事業（移住・定住分）	地域の活性化を促進するため、空き家の掘り起こしや移住希望者の相談支援など、移住定住プラザを拠点に移住・定住のサポートを行っています。	笠置町ホームページなどを活用した移住・定住施策のPR 【目標値】 空き家の新規登録：5件	継続	継続	R3年度 【実績値】 空き家登録：5件	商工観光課

取り組みの方針

従来からの「資源」、また、この間つくりあげてきた「資源」をさらに活かして、『求める』『迎える』『出向く』『交わる』の基本方針のもとで、一元的なタウンプロモーションを展開します。

その中で、地域おこし協力隊、地域活性化起業者や地域プロジェクトマネージャーの活動を活かしながら、交流人口・関係人口を増やします。

さらにSNS等を活用し、都市部へ笠置町の魅力を広く発信することで、笠置町の関係人口を拡大し、町外からの協力を集めていきます。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名	事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1 観光事業（イベント分）	地域の活性化を促進し、関係人口の拡大等を図るため、年間を通じたイベントの実施やSNS等を活用した笠置町の魅力発信を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらまつり、もみじまつりと鍋フェスタの計画・実施 ・SNS等を活用した情報発信 【目標値】 イベント入込者数：12千人	継続	継続	R3年度 【実績値】 イベント入込者数：668人(もみじ公園ライトアップのみ実施)	商工観光課